

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

(単施設研究用)

西暦 2020 年 2 月 29 日作成 第 1.0 版

研究課題名	腹腔鏡下胆嚢摘出術における開腹移行症例の検討
研究の対象	当院にて 2009 年 12 月 1 日～2019 年 12 月 31 日の間に腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した患者さんのうち、開腹手術へ移行した 22 例を対象とします。
研究目的 ・方法	術中出血量 500ml 以上の症例を出血多量群とし(6 例)、非多量群(16 例)と比較し、両群の背景や臨床経過を比較することにより出血多量にいたった原因を明らかにします。
研究期間	西暦 2020 年 5 月 13 日 から 西暦 2022 年 3 月 31 日 まで
研究に用いる 試料・情報 の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 背景情報</li> <li>・ 手術情報</li> </ul> 術前因子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 性別、年齢、身長、体重、原疾患、抗凝固剤内服の有無、緊急手術として実施されたか。既往歴。</li> <li>・ 臨床検査値 (WBC, Hb, plt, PT, APTT, Alb, AST/ALT, ALP, Cr, CRP)</li> </ul> 手術因子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手術時間、出血量、術者、第一助手の経験年数、輸血施行の有無。</li> <li>・ 開腹移行までに要した時間、開腹移行の理由。主な出血部位。</li> <li>・ 術式(亜全摘施行の有無)。</li> </ul> 術後因子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 術後合併症</li> </ul>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター（研究責任者）武田和永</p> <p>電話番号：045-261-5656（代表） FAX: 045-261-9492</p>	